

＝ 教育の指針 ＝

わか竹の伸びゆくごとく 子どもらよ  
眞すぐにのばせ 身をたましひを

- 節をつくって まっすぐに伸びよう
- しっかり根を張って 支え合って伸びよう
- しなやかに耐える力を養い たくましく伸びよう

＝ 佐久市の教育重点目標 ＝

- ① すべての子どもが意欲を持って学習に参加し、ともに学び合う授業づくり
- ② 小から中へと学びをつなげていく教育の推進

【学校教育目標】 **自ら考え 支え合って たくましく伸びる子**

《めざす子どもの姿》 ～ かしこく やさしく たくましく ～

自ら考え、仲間と学び合い、主体的に学習する

明るく元気にあいさつをし、自分も友だちも大切にする

めあてをもって活動し、やり遂げるよさを味わう

《授業づくりの研究テーマ》

思いや考えを伝え合いながら学びを深められる子どもの指導はどうあったらよいか  
～ 「読解力」・「記述力」の充実をめざして ～

めざす子どもの姿に向けた重点取り組み 【学校評価】

- ねらい・めりはり・ふりかえりのある学習(信州 Basic)に全校で取り組み主体的な学習を推進します。
- ・授業の初めに学習問題を板書し、1時間に学習することを確認します。
- ・自分の考えをノートに書く活動と小グループで意見を交換し合う活動を積極的に取り入れ、学び合いを深めます。
- ・授業の終わりに、振り返りの時間をとり、何がわかり、何ができ、次は何を学びたいのか確認します。
- ノート指導や評価テストなどにより、学習内容が定着したかを確認、必要な児童に個別指導を行います。
- 日々の学習や水曜日の放課後に学習支援ボランティアの方々による学習を実施し、わかる喜びを味わえるようにします。
- 宿題を忘れず、集中して取り組めるように指導します。
- 授業を公開して授業改善に努めるとともに、全職員が個々の児童を見ることにより児童理解を深めます。

- 「あいさつすることは気持ちがよい」と感じられるよう、日々職員から積極的にあいさつをするとともに、児童会活動とも連携していきます。
- 授業や活動の始めと終わりのあいさつ、返事等を大切にします。
- 毎週「すくすくタイム」を日課に位置づけ、教師と子ども、子ども同士がふれあいを深められるようにします。
- なかよし集会・読書・清掃、姉妹学級との交流活動などの異学年交流活動を取り入れ、自他を大切に思う心を育てます。
- 道徳や人権教育を推進し、互いの人権と生命を尊重し、思いやりと支え合いの態度を育成します。
- 地域の方々や園児との交流活動を取り入れ、地域の一員としての自覚を高めていきます。

- 朝マラソンを継続し、習慣化することで、学校モードへの気持ちの切り替えをするとともに、継続する心と体を育てます。
- きれいにする目や心を育てつつ、責任を果たす気持ちよさを感じる清掃活動を目指します。
- 児童会から提案された月目標や自分で決めた「めあて」を達成するためにどうするか考え、計画を立ててやり遂げる力を育てます。
- 学校生活の様々なきまりやリズムを守って行動することは、自分にとっても友だちにとっても居心地がよく嬉しいことであると実感できるように指導し、規範意識を育てます。

「わか竹を育む会 (学校運営委員会)」

学習支援ボランティア 親芋の会 区長会 守り隊 公民館 育成会 岸野スポーツクラブ 等